

なかよく、元気に、がんばる宮城の子



# 宮城小だより

令和5年度5月号 第404号

足立区立宮城小学校

校長 臼田 治夫



学校HP  
QRコード

## 「子どもたちは宮城のまちの宝」

副校長 田村 大輔

桜の木もすっかり青葉となり、風薫る5月となりました。

「おはようございます。」朝、気持ちのよい挨拶が正門で響き合っています。1日の始まり、笑顔で登校してくる子が多く見られます。4月17日からは、7時30分からの朝遊び試行実施も始まり、元気に校庭や遊具で遊ぶ子どもたち。宮城小学校の子どもたちには、朝からたくさんの元気をもらっています。

さて、4月21日の全校昼会で、遠足に行った学校長の代わりに子どもたちにお話をする機会がありました。その結びに「皆さんは、宮城のまちの宝です。20年後、30年後のまちや社会を支えられるよう、失敗しても、くよくよせずに成功に変える気持ちで学習や生活に臨みましょう。」という話をしました。着任して1か月になりますが、「1年生を迎える会」や「引き取り訓練」の様子を見て、宮城小学校では、地域・保護者の皆様と教職員がひとつとなり、宮城のまちの宝である子どもたちを協力して育てているという事を肌で感じています。

これからも家庭、地域、学校が一丸となって子どもたちにとってよりよい教育活動を進めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 開校記念日について

宮城小学校は、明治元年11月に家塾（寺子屋）として開業を始め、昭和22年4月1日に現在の地で開校しました。寺子屋時代から学区制、押部分校・宮城分校時代を経て現在があります。

宮城小学校は今年で創立77年周年を迎えます。本来、開校記念日は、全校児童とともに創立77年のお祝いをするところですが、今年度は休日といたしました。この宮城小学校の歴史と伝統は、卒業生9,268名が物語っています。

## 「1年生を迎える会」

1年担任 上村

15日（土）に1年生を迎える会が行われました。残念ながら雨天のため、体育館での実施となりましたが、2～6年の上級生や多くの保護者の皆様に拍手で迎えられ、緊張しながらも満面の笑顔で入場することができました。

2～6年生は、それぞれ工夫を凝らし、学校行事や給食のことなど、宮城小学校のことを楽しく優しく紹介してくれました。1年生は、優しい上級生に迎えられたお陰で、楽しい時間を過ごしました。

1年生も代表の児童をはじめ、全員で元気いっぱい呼び掛けをし、無事に宮城小の仲間入りをしました。短い時間ではありましたが、上級生からの温かい歓迎を心から喜んでいました。宮城小の一員だという自覚をもつとともに、楽しく仲良く学校生活を送ってほしいと思います。

日々の生活では、事あるごとに6レンジャー（6年生）が駆けつけて、たくさん1年生を助けてくれています。6年生に甘えていろいろと教えてもらいながら、自分たちの力で自分の身の回りのことができるようになることが当面の目標です。

## 「2年生になって」

2年担任 遠藤

1年生を迎える会では、今年の運動会でやったチェコリ玉入れの音楽に合わせて踊ったり、言葉を言ったり…1年生に楽しんでもらいたい気持ちで、みんなで頑張りました。今は、1年生との学校探検に向けて準備中。

「けがをした時に保健室の場所が分からないと困るから教えてあげたい。」「宮城小学校にはいろいろなものがあって、楽しい学校だって知ってもらいたい。」こんな気持ちで学校探検に向けて張り切っています。

たった一月前までは、宮城小学校の1年生として、周りの人たちに助けてもらいながら過ごしていた子どもたちが、今は先輩として、自分たちにできることを考えながら行動している姿を見て、とても頼もしく思えます。

新学期がスタートしてからまもなく1か月が経ちます。新しいクラスにも慣れ、毎日元気な声が飛び交っている2年生の教室です。子どもたちが安心して過ごせるように学年で集まる機会を多くもち、みんなで頑張っていく気持ちを育てていきます。

☆生活目標： さわやかみやぎっ子を守り、楽しく生活しよう。

☆保健目標： 身のまわりをせいけつにしよう。